

水と緑と風薫る街  MINT CITY KOYO

高陽町商工会だより

発行:高陽町商工会

会長 水口 弘士
編集責任 広報委員会(委員長 石飛 太士)

平成31年3月30日

本所

広島市安佐北区深川5-21-21
TEL: 842-0186 FAX: 845-0939
E-mail: koyo@hint.or.jp

支所

広島市安佐北区白木町大字秋山2391-4
TEL: 828-0703 FAX: 828-1764

発行

3月15日現在の会員数 1,121名

総務委員会報告

平成三十二年
新年互礼会 新春講演会開催

平成三十一年一月十七日(木)午後六時より高陽町商工会館二階ホールにて、『平成三十一年新春講演会&新年互礼会』を開催致しました。第一部の新春講演会では今年度はこれまでとは趣をガラリと変え、広島幕末の歴史に焦点を当て、もう一度広島歴史を勉強してみようと、広島県大崎上島町出身で、歴史小説家であり、日本ペンクラブ広報委員、会報委員を務めておられ、地上文学賞、いさり火文学賞など八つの文学賞受賞歴のある穂高健一氏をお招きしての『講演会』を企画致しました。

今回の『新春講演会』では、『芸州広島藩 神機隊物語』「民のために生命を惜しむなかれ」と題し、講演を頂きました。

渡辺理事による新春講演会開会挨拶に続き、穂高健一氏による故郷広島に対するとても熱い思い入れのこもった講演は始まり、会場は異様な熱気に包まれました。

旧広島藩主の浅野氏が広島城(現広島市中区)に入城したのは、平成最後となる今年から四〇〇年前の一六一九年。以後、明治の廃藩置県まで二五〇年にわたり福山藩領を除く現広島県内を治め、中国地方の要としての繁栄を築いた。しかしながら江戸時代の城下の面影は原爆被災もあって多くが失われ、十二代を数える藩主の実像も広く知られてい



るとは言えない。

穂高氏によれば、「明治維新は薩長倒幕によるものだと、日本中のだれもが信じ疑わない。その実、長州藩(毛利家)は徳川幕府の討幕には殆んど役に立たなかった。薩摩、長州が主となりこれに土佐藩が加わり成し遂げたといわれて、これは大きな誤りであり、芸州広島藩の果たした役割はとても大きなものがあつた」とのことであつた。

明治四十二年(一九〇九年)に編纂が完成した『芸藩史』は芸州・浅野家の家史であり、それには、討幕のさきがけは広島藩だつたことが、実証的に記載されているとのこと。

「歴史は常に良いように作り替えられる」「歴史は史実に基づくものでなければならぬ」と穂高氏は強く語った。

興味深い講演で、予定の一時半があっという間に経過し、大盛況のうちに幕を閉じました。

講演の最後に、「歴史から学ぶ それには 歴史が真実でなければならぬ」と穂高氏は締めくくりました。

今回、講演会に参加頂いたのは一四名。講演会に引き続き、新年互礼会に移り、奥田理事の司会進行の下、水口会長の開会挨拶に続き、商工会入会周年表彰が行われました。受賞者を代表して、四十年表彰を受けた有限会社川原刃物機工の川原欣司氏が代表謝辞を述べられ、第一部が終了しました。

この後、休憩を挟み第二部の新年互例会が開始となり、今回の講演会に講師としてお招きした穂高健一氏にも参加頂き、佐藤副会長の乾杯の発声により、和やかで大変盛り上がった新年互礼会となりました。最後は山本副会長の中締めにより、新年互礼会は終了しました。

記事 総務委員長 新村 正則

総務委員会委員長 新村 正則

水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

工業部報告

工業部部長 宮田 昌明

平成三十一年度工業部会研修会

「外国人技能実習生雇用の話を聞いて」

十二月七日(金)、商工会館にて外国人技能実習生の受入れをテーマとした研修会が開催されました。講師として、当商工会の会長でもあり、実習生の受入れに実績のある株式会社水口組の水口社長を招きました。研修会では、実習生の選考から受け入れに至るまでの流れの他、注意すべき点等、経験を通しての話を聞くことができ、とても為になりました。



私も建設業を営んでいますが、実際、労働力不足で人材を確保するためにハローワークなどで人材を募集しますが、ほとんど連絡が来ません。連絡があり雇っても、一週間や十日位で辞めてしまいます。そのような状況が続き、いつも労働力不足困っていました。今回の話を聞いてこの方法もありだなあと思いました。

私も過去、仕事の関係で外国人技能実習生と一緒に仕事をしたことがあります。彼らはとても真面目でハングリーな精神を持っているので、下手な日本人を雇うよりもいいかもしれないと思いはじめます。しかし、現在の当社は、特に資金面において、彼らを受け入れるだけの体制が整っていないので、当面は、彼らを受け入れる体制を作ることが企業目標です。今回、話を聞かせてもらってありがたいです。

ございました。

工業部会として、来年度も魅力ある研修会等を企画していきたいと思っております。より多くの皆様の参加をお待ちしております。

記事 工業部 山本 伸一

商業部報告

商業部部長 小野 慎治

『飲食店マップ』発行について

『飲食店グルメマップ』を平成三十一年三月二十六日(火)に発行しました。高陽・白木地区の住民に地域内の飲食店を知ってもらい、使ってもらい、飲食店の売上アップと地域活性化を目的にスタートし、今回は平成二十九年度の発行に続き、第六弾となりました。掲載事業所は五十八件で、A3判の両面カラー印刷で作成しました。



町外への購買流出を食い止め、町内で地元食材を食べてもらいたいといった地産地消の想いも込められています。地元の高陽・白木地区で生産された野菜や食材を使った飲食店を積極的にPRすることも大きな目的であり、地図上には赤字で印刷されています。新たにイラストもとりたい親しみやすいマップとして仕上がりました。

三月二十七日(水)に高陽・白木地区21,590世帯へ新聞折込みを実施しました。掲載した飲食店への新規来店や売上アップに繋がればと思っ

ております。

皆さまも積極的に活用ください。

記事 商業部部長 小野 慎治

青年部報告

青年部部長 渡辺 哲司

平成三十一年一月十九日に青年部新入会員歓迎会を中区クリスタルダイニングモックで行いました。総勢二十人が集まり新しい仲間を歓迎しました。今年度はコスモエンジニアリング 株式会社の中原さん、株式会社トラストの寺田さんの二人が新しい仲間として加わりました。青年部としてこれから様々な活動に参加して頂き、事業はもとより地域への貢献にもご尽力頂ければと考えています。これからも新しい青年部としてよろしくお願い致します。

記事 青年部部長 渡辺 哲司

『BUY こうようしらすき2019』発行

平成三十一年一月、『BUY こうよう しらすき2019』を発行しました。

平成二十一年一月から始まった冊子の発行も初回版の発行後、今回八回目を迎えました。



青年部では、高陽町

者を積極

的にご利用いただく様にとの思いを込め、作成発行し、地元小学校、中学校、高校を始め、金融機関、各種公共施設に配布させていただきました。今後、更に活用しやすい冊子づくりを目指して参ります。ご意見・ご感想等ございましたらお気軽に事務局までご連絡ください。

記事 事務局 田窪 尊

水と緑と風薫る街 M MINT CITY KOYO

女性部報告

女性部部长 大瀬戸紫苑子

女性部一泊研修旅行

平成三十年度女性部一泊二日の研修旅行を一月二十七日(日)、二十八日(月)の二日間三十二名の参加で実施しました。女性部で初めての列車旅行です。行先は、暖かい鹿児島です。

集合は広島駅新幹線口、七時五十六分発のさくらに乗車し、一路鹿児島へ出発しました。所要時間は、約三時間弱です。

新幹線の車内では、朝早かったにもかかわらず、さすがは主婦。お手製のおむすびを持参して腹ごしらえをされている方も。

食事が終わると、さあおしゃべりタイムで大変です。少し、静かになるという注意も受けながら、十一時前に鹿児島に到着しました。

ここからは、観光バスでガイドさんの説明を聞きながら、まず知覧武家屋敷を見学し、その後は、昼食です。つぎは約一時間、知覧特攻平和記念館を見学しました。お国のために、死を覚悟で家族宛に書いた手紙を涙の出る思いで読みました。また、その文字が達筆なことに驚きました。涙を拭きながら知覧特攻平和会館を後にし、宿泊場所は日本の温泉旅館百選のなかでも、トップ10入りしている白水館温泉です。

旅館の大きさに仰天し、自分の部屋が分からなくなるのではと心配でした。指宿名物の砂蒸し風呂・元禄風呂とあり、シニアは大喜びです。しかし、名物の砂蒸し風呂は有料ということで、何回も体験できませんでした。

初日の疲れも癒され、元気になったところで皆さん楽しみの夕食です。またも料理に、舌鼓をうちました。

懇親会では、例年のごとく芸達者なかくし芸が目

白おしです。

今年は、若い芸達者の三人「ブルーウー」の参加で大変盛り上がりしました。皆さんお疲れで、ぐっすりやすまれたことでしょう。

二日目は鹿児島港から船で桜島に渡り、桜島ビジターセンター・展望台の見学。特産品の桜島大根の大きさとつばき油にびっくりしました。

両手に持ちきれないほどのお土産をもって、十七時十分発のさくら568号で広島駅に十九時五十分は無事けが人もなく皆、帰宅の途につきました。

二日間の研修旅行でしたが、みんなのコミュニケーションが図られ、これからの女性部の輪がますます大きくなったと思います。

記事 女性部部长 大瀬戸紫苑子

事務局報告

事務局長

増田隆文

熊谷経営指導員、

経営支援事例発表全国大会に出場

十二月十日(月)、福岡県中小企業振興センターで開催された『平成三十年度 経営支援事例発表全国大会』に当会の熊谷経営指導員が中国ブロック代表として出場しました。



発表を行ったのは、各地方予選会

を突破した各ブロックの代表八名

で、日頃の取り組みやその成果について発表を行いました。

熊谷経営指導員は、『コッペパン専門店出店にむけたコンセプト設計・市場調査・融資・広報支援』をテーマに発表。全国的にブームになりつつあるコッペパン専門

店をオープンし、軌道に乗るまでのストーリーとそれに伴う経営支援について披露しました。結果は、惜しくも最優秀賞は逃したものの見事、優秀賞に選ばれ、その支援事例は高く評価されました。大会後に開催された懇親会では、発表を聞いた全国の経営指導員に囲まれ、経営支援の手法について質問を受けるなど、活発な意見交換を行いました。

今回、この大会に参加し、全国の経営指導員の経営支援に対する熱い思いに触れ、多くの刺激を受けました。この成果を持ち帰り、これからの経営支援に活かしたいと思います。

記事 事務局 堀田良助

平成三十年分決算・確定申告について

平成三十年分の所得税の確定申告が二月十八日(月)からスタート、三月十五日(金)までの一カ月間、個人事業者の所得税・消費税の決算書及び申告書の作成について支援を行いました。

期間中、多くの会員事業所の皆様にご利用頂き、所得税四八五件、消費税七九件について当会を通じて各税務署へ提出しました。

記事 事務局 増田隆文



水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

平成31年度夏季講演会開催のお知らせ

来る平成31(2019)年6月15日(土)開催の「平成31年度夏季講演会&会員交流会」に元TBS政治部長、解説委員で、現在 流通経済大学スポーツ健康科学部教授の龍崎 孝氏をお迎えし、「日本の政治経済の展望」と題し講演を頂きます。

日 時：平成31(2019)年6月15日(土) 17:00～
講 師：龍崎 孝(りゅうざき たかし)氏



◆プロフィール

・生年月日 1960年9月16日(神奈川県)
・学 歴 横浜国立大学 教育学部卒
横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科博士後期課程終了
・職 歴 1984年毎日新聞社に入社 浦和支局(現さいたま市局)
配属以降、記者として首相官邸、自民党、外務省などの取材に従事し、
新聞記者として活躍 1994年12月退社
1995年1月 株式会社東京放送(現在のTBSテレビ)入社
政治部デスク、JNNモスクワ支局長、JNN三陸臨時支局長、
政治部長、解説委員を歴任。
2016年3月TBSテレビを退社。
2016年4月 流通学園大学スポーツ科学部教授就任。

◆テレビ出演

TBSテレビ報道情報番組「あさチャン!」ニュースコメンテーター
TBSテレビ報道情報番組「ひるおび!」ニュースコメンテーター
TBSテレビ報道情報番組「上田晋也のサタデージャーナル」メイン
コメンテーター
TBSラジオ「荒川強啓のディキャッチ」ニュースコメンテーター
TBS系CS放送「ニュースバード」ニュースコメンテーター

◆受賞

1990年度 第30回日本ジャーナリスト会議JC奨励賞
「財界と政界～再編の胎動」の毎日新聞連載企画に対して
2012年度 第38回放送文化基金賞
「JNN三陸臨時支局の活動」に対して

商工会セミナー



Gibraltar
ジブラルタ生命

おひとりおひとりの将来のために、一度立ち止まって考える機会になりますよう、無料の商工会専用セミナーを開発いたしました。

「相続」、「介護・医療」、「生涯プラン」をはじめとした
コンテンツがありますので、ぜひご活用ください。

参加費無料



ジブラルタ生命保険株式会社

〒100-8953 東京都千代田区永田町2-13-10

TEL: 0120-37-2269

高陽町商工会では**会員増強**に取り組んでいます！

◆加入資格

当商工会の地区内（旧高陽町・白木町）において、
営業所、事務所、工場又は
事業場を有する商工業者の方。

◆加入金及び年会費

加入金 10,000 円
年会費 個人事業者 11,000 円 法人事業者 13,000 円
特別会員（種類により会費額が異なります。
詳細は商工会へお問い合わせ下さい。）

※ 尚、加入月については減免制度あり。

お知り合いの方を
ご紹介ください!!



◆ご紹介方法

お知り合いの方に入会についてお声掛け頂き加入申込書にご記入の上、
FAX 又は TEL にてご連絡をお願いします。

（加入申込書は商工会事務局に準備しています。）

商工会入会メリット、お役に立てる事業案内を準備していますのでご利用下さい。

（必要時は商工会事務局へお申し付け下さい。）

※ 入会については役員会承認後ご本人に承諾書を送付し加入金及び会費を納入された時点で正式加入となります。

高陽町商工会 事務局

♥本 所 安佐北区深川5丁目 21-21 TEL:842-0186 FAX: 845-0939

♥白木支所 安佐北区白木町秋山 2391-4 TEL:828-0703 FAX: 828-1764

ご入会ありがとうございます。おかげ様で新しい仲間が増えました!!
新入会員紹介（入会期間 30年12月8日～31年3月7日）

事業所名	代表者名	地区名	業 種
昂建	埤田 昂	真 亀	建設業
河口電気工事管理事務所	河口博雅	白 木	電気工事・保守
佐々木工業	佐々木 豊	落 合 東	一般土木
青木林業	青木英雄	落 合	林業
はつやま薬局	初山幸枝	倉 掛	薬局
霜下理砂		深 川	食品製造・小売
Atria chiffon cake	山本明菜	口 田 東	菓子製造・販売
彩乃総業	奥村速人	深 川	一般土木
(株)鶴田建設	鶴田憲斎	白 木	建設業
SHO-WA	吉田大介	落 合 東	上下水排管設備工事
村林昌人		口 田 東	ピアノ調律
クローバーリフォーム	雪田照美	口 田 東	リフォーム業

水と緑と風薫る街  MINT CITY KOYO

高陽町商工会は 事業者の皆様のための 地域に根差した公的経済団体です

様々なプランで
応援します！



＊ 商工会会員の借入制度 ＊

無担保・無保証人・低金利



災害復旧貸付	
限度融資額	3,000万円
利率	各融資制度に定められ利率
返済期間	10年以内(据置2年以内)

(一部要件があります)

内容
①対象はこの度の災害により被害を受け、市町村等から災害証明書等の交付を受けた方
②融資限度額は、各融資制度に上乗せされる金額です
③普通貸付を適用した場合の融資期間(据置期間)です

商工会のサポート事業例

サポート例1

ものづくり補助金 作成・申請支援

商工会の経営指導員等が、御社が目指す将来のビジョンを具現化し、設備導入や革新的サービスの実現に向けた事業計画の作成や申請書の作成、あなたの事業の改善を提案します。

併せて、セミナーや専門家派遣といった様々な制度について情報提供します。



高陽町商工会 支援実績	申請	採択	採択率(%)
平成27年度補正	3	2	66.6
平成28年度補正	3	2	66.6
平成29年度補正	6	5	83.3

サポート例2

事業承継補助金 作成・申請支援

商工会の経営指導員等が、事業の円滑な引継ぎを支援します。事業承継にかかる、様々な取り組みについて補助金を活用し、今後の新たな事業に役立てることができます。

親族、従業員、M&Aといった様々な引継ぎを専門家と一緒に支援し、事業計画を作成します。



高陽町商工会 支援実績	申請	採択	採択率(%)
平成29年度補正	2	2	100

＊ 今すぐご入会ください ＊

頑張るあなたをしっかりとサポート！

融資	マル経融資・創業資金 セイフティーネット貸付 リーグ保証	学ぶ	経営分析セミナー 経営計画作成セミナー	労働保険	労働災害保険・雇用保険の 保険料を3回に分けて納付 事業主の特別加入
税務	確定申告(所得税・消費税) 源泉所得税・年末調整 各種届出の相談	地域振興	『こうよう・しらき』産直市 事業所紹介リストの発行 HP掲載	専門家派遣	専門家による課題解決 金融公庫による相談会 無料法律相談
記帳	青色申告・複式簿記 パソコン会計(ネットde記帳) 記帳代行	情報提供	商工会報の発行 HPIによる情報発信 お役立ち情報コーナー	福利厚生	視察研修等の親睦事業 集団検診・講演会 お手頃な共済

商工会入会金

法人・個人とも	
10,000円	
商工会費(会費) (入会時、四半期により 減額あり)	
法人	13,000円
個人	11,000円

高陽町商工会